

【学校だより】

雲浜の子



第5号 平成30年9月5日

2 学期の始まりは体育会！

練習に燃える子ども達です



開閉開式の練習の一コマ

例年以上に厳しい暑さとなった夏休みでしたが、それが終わるとすぐにやってきたのは台風 21 号。本県直撃ということで大変心配しましたが、過ぎてくれて何とか一安心です。これから数日間は、夏休みから練習を積み上げてきた体育会を成功させるぞ！という意気込みで、体育会に向けての練習に拍車がかかることでしょう。

雲浜小学校の伝統は「子ども主体の精神」です。体育会を例にとると、教師が子どもの前に立って競技の動きを指導するというのではなく、上級生が下級生を教え・励まし・

もり立て・彼ら自身の企画を成功に導くというやり方をしています。そのため、子ども達（特にリーダーとなるべき 6 年生）は、うまく進まないという悩み、クラスメートやチームメートと議論を戦わせ、やり方を考えます。もちろん、教師はそれをただ任せて見ているわけではありません。コーディネーターやアドバイザーに徹し、彼らの思いが実現されるよう辛抱強く見守り、支援をしていきます。教師主導の指導と比較すると時間はかかりますが、1 つのことを成し遂げたあとの子ども達の育ちは大きいものです。

また、子ども達が高学年になるまでに、教師は日々の指導の中で「子ども主体の精神」が実現されるよう段階的に指導を積み上げていきます。リーダーになったときのやり方や考え方を学んできたという積み上げを持って、最高学年でこの体育会を迎えるというわけです。

6 年生が下級生の前に立ち、熱のこもった練習をしている様子を見ると、今年も素晴らしい体育会になるだろうと期待が高まります。どうか保護者の皆様、華やかな応援合戦や異学年が入り交じった色別競技は、子ども達自身であの形を作り上げた成果であるという認識を持って観戦してやってください。そして大きな賞賛をお願いいたします。

～ お知らせ その1 ～

かがやき学級の担任 村田 俊男教諭が体調をくずしてしばらく学校をお休みすることになりました。病休代として、藪本 ますみ 講師がかがやき学級の担任を代行いたします。よろしくご了解願います。

～ お知らせ その2 ～

9月3日から10月2日まで本校の卒業生である濱井秀斗さん・中山雄貴さんが教育実習に来ています。